



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月13日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 大
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 森坂 拓実
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画室長（氏名） 安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績（平成24年7月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	1,652	16.0	296	6.9	321	8.5	181	76.4
24年6月期第2四半期	1,424	—	277	—	296	—	102	—

（注）包括利益 25年6月期第2四半期 183百万円（77.7%） 24年6月期第2四半期 103百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	144.51	—
24年6月期第2四半期	97.44	—

（注）当社は平成24年6月期第2四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	5,296	4,532	85.6
24年6月期	5,169	4,411	85.3

（参考）自己資本 25年6月期第2四半期 4,532百万円 24年6月期 4,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年6月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想（平成24年7月1日～平成25年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,065	8.5	511	5.6	541	6.1	305	57.0	243.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー社 (ー) 、除外 ー社 (ー)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P.3 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年6月期2Q	1,256,250株	24年6月期	1,256,250株
25年6月期2Q	ー株	24年6月期	ー株
25年6月期2Q	1,256,250株	24年6月期2Q	1,056,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3 ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、東日本大震災の復興への動きが緩やかに続いており、さらには新政権の金融緩和や景気対策を受け、歴史的円高傾向に歯止めがなかった状態ではあるものの、世界経済の低迷が長期化する中、内需への反映は鈍く、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,652,693千円（前年同四半期比16.0%増）営業利益は296,721千円（同6.9%増）、経常利益は321,632千円（同8.5%増）となった結果、四半期純利益は181,545千円（同76.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

〔グリーン事業〕

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、東日本大震災からの回復もあり大幅な増収増益となりました。関西エリアにつきましては、大型の個別受注案件が増加し増収となりましたが、これに伴う外注の増加や下請比率の上昇により、利益は減少致しました。海外エリアにつきましては、僅かながらも増収増益を確保致しました。

以上の結果、グリーン事業の売上高は1,396,880千円（前年同四半期比16.4%増）、営業利益は279,763千円（同7.1%増）となりました。関西エリアの売上高営業利益率は20.6%、関東エリアでは売上高営業利益率は20.0%となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、平成24年10月1日にネクステージ株式会社からエクステリア用石材等の卸売事業を買収したことにより、増収増益となりました。

以上の結果、卸売事業の売上高は171,351千円（前年同四半期比32.0%増）、営業利益は11,190千円（同50.1%増）となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業につきましては、キャンペーン商品の拡充や経費節減等による売上確保及び利益確保に努めて参りましたが、減収減益となりました。

以上の結果、ネット通販事業の売上高は16,689千円（前年同四半期比16.6%減）、営業損失は4,358千円（前年同四半期は3,130千円の損失）となりました。なお、ネット通販事業は「母の日」の属する第4四半期に売上高と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業につきましては、大型の個別受注案件が増加し増収となりましたが、これに伴い外注費の増加したこと等により減益となりました。

以上の結果、造園事業の売上高は80,485千円（前年同四半期比1.4%増）、営業利益は2,423千円（同53.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,296,493千円となり、前連結会計年度末に比べ127,431千円の増加（2.5%増）となりました。個別に見ますと、流動資産は2,748,127千円となり、前連結会計年度末に比べて207,232千円の増加（8.2%増）となりました。これは主に受取手形及び売掛金が154,422千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は2,548,365千円となり、前連結会計年度末に比べて79,801千円の減少（3.0%減）となりました。これは主に投資有価証券が101,201千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は764,462千円となり、前連結会計年度末に比べて7,173千円の増加（0.9%増）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が24,719千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,532,031千円となり、前連結会計年度末に比べて120,257千円の増加（2.7%増）となりました。これは主に、四半期純利益を181,545千円計上し、一方で、配当金62,812千円の支払により、利益剰余金が118,733千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在におきましては、平成24年8月10日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,563,428	1,590,879
受取手形及び売掛金	321,625	476,047
有価証券	509,828	510,278
商品及び製品	88,159	100,770
仕掛品	344	1,684
原材料及び貯蔵品	10,760	9,067
その他	52,853	64,974
貸倒引当金	△6,104	△5,574
流動資産合計	2,540,895	2,748,127
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,292	795,824
その他	895,033	870,870
減価償却累計額	△683,529	△666,207
その他（純額）	211,504	204,663
有形固定資産合計	1,006,797	1,000,487
無形固定資産		
のれん	15,445	43,795
その他	52,120	52,885
無形固定資産合計	67,565	96,680
投資その他の資産		
投資有価証券	707,328	606,127
繰延税金資産	179,502	179,247
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△69,693	△73,906
投資不動産（純額）	437,042	432,828
その他	321,248	324,312
貸倒引当金	△91,316	△91,316
投資その他の資産合計	1,553,804	1,451,197
固定資産合計	2,628,167	2,548,365
資産合計	5,169,062	5,296,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,971	104,691
未払法人税等	137,826	140,295
賞与引当金	1,251	1,360
その他	143,079	128,360
流動負債合計	362,129	374,707
固定負債		
退職給付引当金	143,560	141,274
長期未払金	207,018	207,018
その他	44,580	41,461
固定負債合計	395,159	389,754
負債合計	757,289	764,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,118,614	4,237,347
株主資本合計	4,413,873	4,532,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△464	△60
為替換算調整勘定	△1,636	△514
その他の包括利益累計額合計	△2,100	△575
純資産合計	4,411,773	4,532,031
負債純資産合計	5,169,062	5,296,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	1,424,372	1,652,693
売上原価	527,907	654,553
売上総利益	896,465	998,139
販売費及び一般管理費	618,840	701,417
営業利益	277,624	296,721
営業外収益		
受取利息	11,570	10,899
受取配当金	211	202
投資不動産賃貸料	15,370	22,578
デリバティブ評価益	3,004	4,376
その他	4,615	3,323
営業外収益合計	34,771	41,381
営業外費用		
不動産賃貸原価	8,847	9,823
為替差損	5,045	5,432
その他	1,993	1,215
営業外費用合計	15,886	16,471
経常利益	296,509	321,632
特別損失		
貸倒引当金繰入額	91,316	—
特別損失合計	91,316	—
税金等調整前四半期純利益	205,192	321,632
法人税等	102,275	140,086
少数株主損益調整前四半期純利益	102,917	181,545
四半期純利益	102,917	181,545

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	102,917	181,545
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△29	403
為替換算調整勘定	131	1,121
その他の包括利益合計	102	1,524
四半期包括利益	103,019	183,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103,019	183,070
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年7月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	564,279	620,568	15,565	1,200,414	126,643	18,736	78,578	1,424,372	—	1,424,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	3,180	1,279	778	5,238	△5,238	—
計	564,279	620,568	15,565	1,200,414	129,824	20,015	79,356	1,429,610	△5,238	1,424,372
セグメント利益又は損失(△)	108,117	153,605	△536	261,187	7,454	△3,130	5,180	270,691	6,933	277,624

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額6,933千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	692,179	684,292	20,304	1,396,777	161,329	14,136	80,450	1,652,693	—	1,652,693
セグメント間の内部売上高又は振替高	29	73	—	103	10,022	2,552	35	12,713	△12,713	—
計	692,209	684,366	20,304	1,396,880	171,351	16,689	80,485	1,665,406	△12,713	1,652,693
セグメント利益又は損失(△)	138,481	140,987	294	279,763	11,190	△4,358	2,423	289,018	7,703	296,721

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額7,703千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替等であり
ます。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「卸売」事業セグメントにおいて、ネクステージ株式会社よりエクステリア用石材等の卸売事業を譲り受けたことにより、のれんが増加しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において、33,142千円です。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。